



## 新機能および変更情報

この章では、『Cisco Nexus 7000 シリーズNX-OS レイヤ2 スイッチング コマンド リファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/5\\_x/nx-os/layer2/command/reference/l2\\_cmd\\_ref.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/5_x/nx-os/layer2/command/reference/l2_cmd_ref.html)

Cisco NX-OS リリース 6.x に関するその他の情報については、『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Release Notes, Release 5.x』を参照してください。このマニュアルは次のシスコ Web サイトで入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/5\\_x/nx-os/release/notes/52\\_nx-os\\_release\\_note.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/5_x/nx-os/release/notes/52_nx-os_release_note.html)

表 1 に、『Cisco Nexus 7000 シリーズNX-OS レイヤ2 スイッチング コマンド リファレンス』に記載されている新機能と変更された機能を示します。

表 1 リリース 6.x の新機能と変更点

機能	変更の内容	変更されたリリース
VLAN 名の記述の長さの増加	<b>system vlan long-name</b> コマンドが追加されました。	6.1(1)
ダイナミック システムに予約されている VLAN 範囲	<b>system vlan reserve</b> コマンドおよび <b>show system vlan reserved</b> コマンドが追加されました。	5.2(1)
追加された VLAN コマンド	<b>vlan config</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
VTP コマンドの追加	<b>vtp file</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>vtp mode</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>vtp password</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>show vtp counter</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>show vtp interface</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>show vtp password</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>show interface pruning</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>show interface trunk</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>show interface switchport</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
	<b>vtp pruning</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)
<b>clear vtp counters</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)	
	<b>switchport trunk pruning VLAN</b> コマンドが追加されました。	5.1(1)

表 1 リリース 6.x の新機能と変更点 (続き)

機能	変更の内容	変更されたリリース
プライベート VLAN トランク インターフェイス	プライベート VLAN 無差別および独立ポート用のトランク インターフェイスを作成および設定するコマンドが追加されました。	5.0(2)
レイヤ 3 インターフェイス上のスタティック MAC アドレス	スタティック MAC アドレスをレイヤ 3 インターフェイスに追加するためのコマンドが追加されました。	4.2(1)
VTP コマンドの追加	VLAN トランッキング プロトコル (VTP) 用のコマンドが追加されました。	4.1(2)
レイヤ 2 一貫性チェック	モジュールおよびスーパーバイザでの MAC アドレスの一貫性をチェックするコマンドが追加されました。	4.1(2)
MAC アドレス テーブル	MAC アドレス テーブルの <b>show</b> コマンドが、Virtual Port Channel (vPC; 仮想ポート チャンネル) 情報を表示するように拡張されました。	4.1(3)
スパニングツリー プロトコルの表示	STP の <b>show</b> コマンドが、ポートが vPC の一部である場合にそれを表示するように拡張されました。	4.1(3)
マルチ スパニングツリー (MST)	<b>spanning-tree mst pre-standard</b> コマンドが追加されました。別のデバイスから先行標準 MST BPDU を受信する前に、先行標準 MST BPDU を送信するようにインターフェイスを強制的に実行できます。	4.0(2)